

## 商品名 スパニジン点滴静注用100mg 医薬品基本情報

薬効	3999 他に分類されないその他の代謝性医薬品	一般名	グスペリムス塩酸塩注射用
英名	Spanidin	剤型	注射用
薬価	43487.00	規格	100mg 1瓶
メーカー	日本化薬	毒劇区分	(劇)

## スパニジン点滴静注用100mgの効能・効果

(腎移植後の拒絶反応<急性>、腎移植後の拒絶反応<促進型>)の治療

## スパニジン点滴静注用100mgの使用制限等

1. 腎機能障害、肝機能障害	記載場所	使用上の注意
	注意レベル	慎重投与
2. B型肝炎ウイルスキャリア、C型肝炎ウイルスキャリア	記載場所	重大な副作用
	注意レベル	注意
3. 骨髄抑制、出血性素因、肝炎ウイルスキャリア、HBs抗原陰性、C型肝炎ウイルスキャリア	記載場所	使用上の注意
	注意レベル	注意

## スパニジン点滴静注用100mgの副作用等

1. 白血球減少、血小板減少、赤血球減少、ヘモグロビン減少、ヘマトクリット減少	記載場所	重大な副作用
2. 進行性多巣性白質脳症、PML、意識障害、認知障害、麻痺症状、片麻痺、四肢麻痺、言語障害	記載場所	重大な副作用
	頻度	頻度不明
3. 血液障害、汎血球減少、呼吸抑制、BKウイルス腎症、感染症、肺炎、敗血症、B型肝炎ウイルス再活性化による肝炎、C型肝炎悪化	記載場所	重大な副作用
	頻度	頻度不明

4. しびれ感、顔面しびれ感、口唇周囲しびれ感、手足しびれ感、頭痛、頭重、悪心、嘔気、食欲不振、嘔吐、胃部不快感、胸やけ、腹部膨満感、AST上昇、ALT上昇、LDH上昇、総ビリルビン上昇、 $\gamma$ -GTP上昇、顔面潮紅、ほてり、倦怠感、総蛋白減少、トリグリセライド上昇、総コレステロール減少、尿糖、電解質異常、カリウム異常、ナトリウム異常	記載場所	その他の副作用
	頻度	5%未満
5. 血液障害	記載場所	使用上の注意
	頻度	頻度不明
6. B型肝炎ウイルス再活性化、C型肝炎悪化	記載場所	使用上の注意
	頻度	頻度不明
7. 血液障害、B型肝炎ウイルス再活性化による肝炎、C型肝炎悪化、消化器症状、胎仔発育遅延、出生仔発育遅延、胎生期死亡、腫瘍、悪性リンパ腫、皮膚癌	記載場所	使用上の注意
	頻度	頻度不明

## スパニジン点滴静注用100mgの配合変化

1. 薬剤名等：他の製剤

発現事象 -

投与条件 -

理由・原因 -

指示 禁止

